

高柳光壽 たかやなぎ ひろしげ 國史學者。明治二十五年二月十一日靜岡縣生乳、昭和四十四年十一月一日歿（六九—一九六）。大正二年國學院大學國史科卒。五年東京帝國大學文科大學史料編纂掛。昭和二十二年日本歷史學會會長、のち大正大學・國學院大各教授歴任。

著書 『戰後美術展覽會目錄—東京朝日新聞創刊五十周年記念』（解説、共著・東京朝日新聞社編、昭和十二年五月）、『東京朝日新聞發行所』、『國體宣揚史論』（合著、昭和十六年六月二十五日國史回顧會）、宮本武藏著『五輪書』（校訂、昭和十七年一月十五日岩波書店「岩波文庫」）、『大日本戰史・第一卷』（編、昭和十七年二月十一日二教書院）、『戦国戦記』（日本能事の變・山崎の戦』昭和二十二年二月二十八日）、『賤ヶ岳の戦』九月十日春秋社）、『書史端紅』（昭和二十七年十二月十日朝日新聞社）、『日本典考見』（合著・読売新聞社編、昭和二十八年一月二十日人物往来社）、『戦国史談』（昭和四十一年十月十五日人物往来社）、『源義経』（昭和四十一年四月五日文藝春秋）、『日本合戦史』（鈴木亨共著、昭和四十三年十二月十八日學藝叢書林）等。